

2021

令和3年1月

NO.15

発行：木川町内会

町内会だより

わ の き

寒中お見舞い申し上げます

皆様には、お元気で初春をお迎えのこととお慶び申しあげます。いつもの年とは違った正月をお過ごしになられたのではないのでしょうか。昨年、コロナ下の混乱の中で町内会の運営に色々お世話になり、ありがうございました。本年は、コロナウイルス感染症が収束し、皆様の生活と町内会の活動が普通に戻ることを願っております。

なお一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。厳しい寒さが続いておりますので、ごきげん自愛くださいませ。

木川町内会長



令和2年度通常総会

木川町内会令和2年度通常総会は、令和三年二月二十一日に予定しておりましたが、コロナウイルス感染症が治まる気配が見えず、県下でも増大しております。収束には、まだ時間がかかると思われる、当町内会においても当面は、感染症の拡大防止を第一に考え、密を避けるために通常総会は、木川町内会会則第二十三条を適用し、「書面表決」とさせていただきます。何とぞご理解のほど、よろしくお願ひ申し上げます。なお、総会構成員への「議案書」「書面表決書」の配布等のスケジュールは、後日お知らせいたします。

「要望事項」年度内に実施予定

草津市に要望していた2件の道路（市道上笠木川線の路肩補修）、河川（A班6組の水路補修）の工事は、年度内に実施することで市道路課、河川課より回答をいただきました。工事の際には、付近住民の方に、ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

「年末夜警」「天神社下草刈り」

「協力ありがとうございました」

◆令和二年末の二十八日から三十日の三日間、自主防災組織の皆様、延べ二十七名が町内会を夜警に回っていただきました。三十日には、雪が降る中という悪天候でしたが、出勤頂いた皆さん本当に苦勞様でした。◆年明け早々の十日、約八十名の皆さんに参加いただき、天神社境内の環境を守るため、下草刈りや倒木の整理、あわせて左義長建てを行っていただきました。ご協力ありがとうございました。

◎十一日(成人の日)早朝 左義長(火)

祭行事が実施されました。正月飾りや御札などを燃やし、十数メートル立ちのぼる炎に木川町の繁栄と安全、そしてコロナ収束を祈りました。

町内会長のつぶやき

今年の干支は丑年、牛は我々の年代では干支の中でも一番親しみのある動物▼今では多くの方が身近で見かけることもなく、牛といえば思いつくのはステーキや牛丼としての食肉、牛乳などかも知れない▼しかし、50～60年前の農家では人と牛が一つ屋根の下で暮らす家畜であった。農耕を手伝い、牛糞は堆肥、ある時期になれば出荷し、貧しい家庭の支えとなってくれた。そして農業の機械化とともに近くの家畜として居なくなった▼肉牛と乳牛など牛類を合わせると世界で14億9千万頭、うち日本で380万頭が飼育されている、各国の経済的成長とともに食肉消費が増え、飼育数が増えている▼そこで問題になるのが牛の「おなら」と「げっぷ」がメタンガスとして放出され地球温暖化を加速させている一因という、悪影響も与えているようだ▼前回の丑年（2009年）も、世界の十大ニュースのトップは新型インフルエンザが発生し、世界保健機関が世界的な大流行（パンデミック）を宣言している。何か今の状況に似ているようだ、さて今年の丑年はどうなることやら・・・

